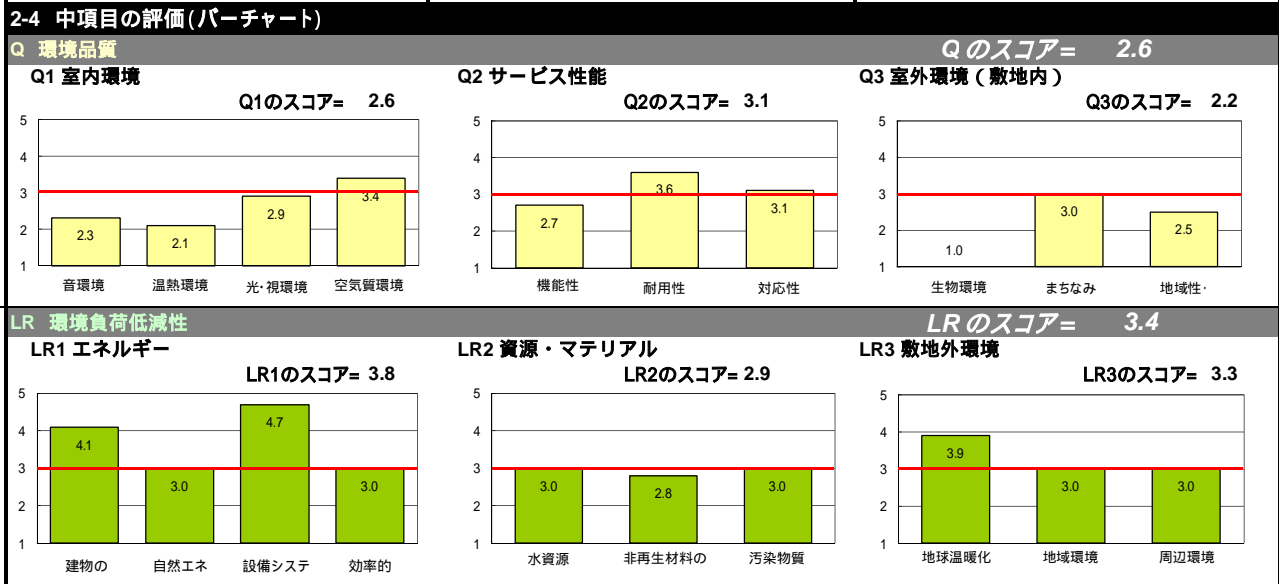
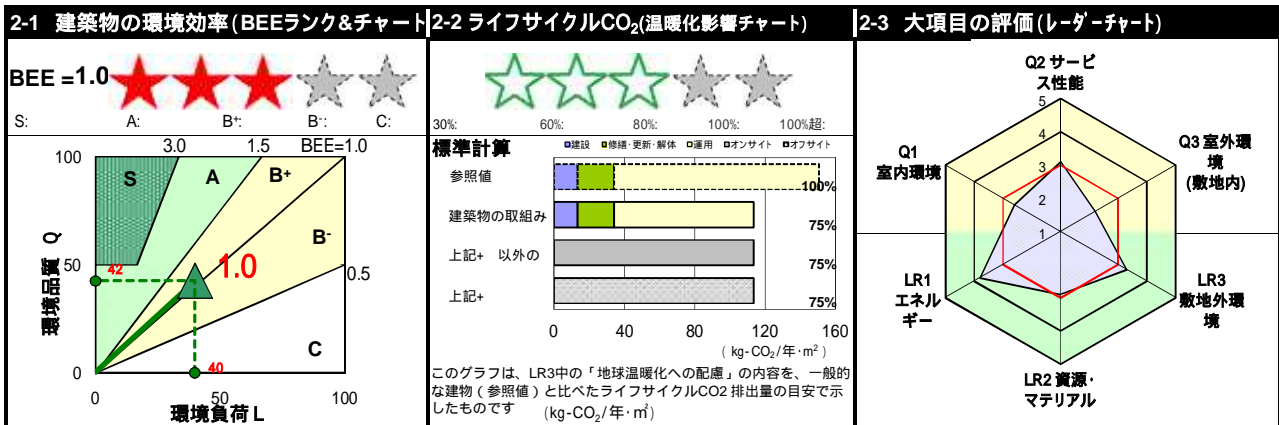


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)介護老人保健施設戸田徳洲苑	階数	地上2F
建設地	厚木市戸田字龍ヶ崎2446-15-17	構造	RC造
用途地域	都市計画区域	平均居住人員	140 人
気候区分		年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2014年7月 予定	評価の実施日	2013年10月24日
敷地面積	3,174 m ²	作成者	(株)楠山設計
建築面積	1,731 m ²	確認日	2013年10月24日
延床面積	3,329 m ²	確認者	(株)楠山設計



3 設計上の配慮事項

総合	その他
室内環境については全面禁煙や、耐用年数の長い配管材を使用することで考慮し、室外環境については外皮に断熱材を使用し高効率設備を採用することで考慮している。	0
Q1 室内環境 全面禁煙にして室内環境について考慮している。	Q3 室外環境(敷地内) 中庭を設けることで建物内外を連関させる豊かな中間領域を形成している。
LR1 エネルギー LED照明を採用。	LR3 敷地外環境 駐輪場、駐車場を設置。また、入口と出口がそれぞれ別に確保することで敷地外の環境について考慮している。
Q2 サービス性能 耐用年数の長い配管材を使用	LR2 資源・マテリアル 砕石を再生砕石とした。

CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2, LR1, LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される